

2026年6月3日

各位

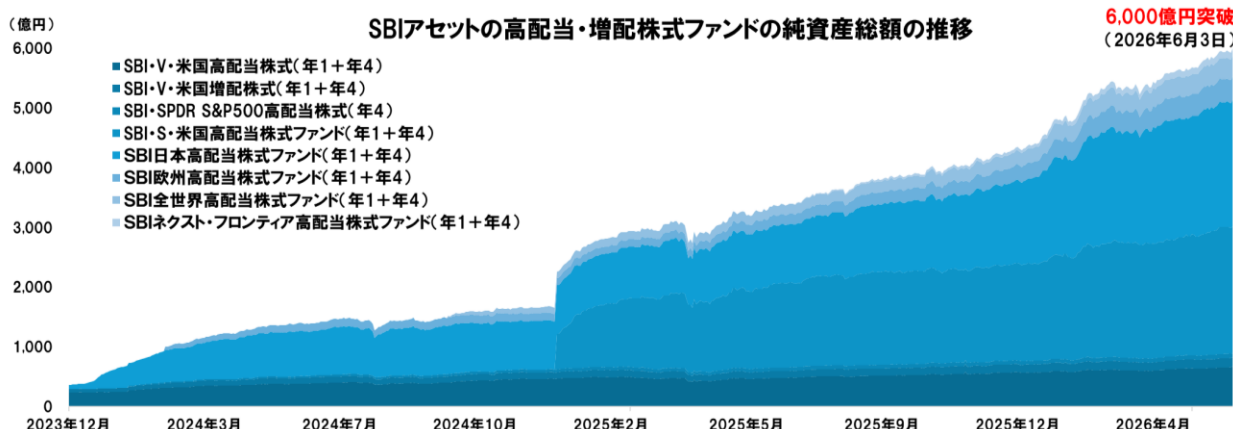
会社名 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社  
 (コード番号 4765)  
 (上場取引所 東京証券取引所 プライム市場)  
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也  
 開示責任者 常務執行役員 CFO 小笠原 靖行

**SBI アセットマネジメントが運用する高配当・増配株式ファンドの純資産総額合計 6,000 億円突破のお知らせ**

当社子会社のSBIアセットマネジメント株式会社(以下「SBIアセット」)が運用する、高配当・増配株式ファンド15本<sup>※1</sup>の純資産総額の合計が、2026年6月3日に6,000億円を突破しました。

SBIアセットでは、2021年を皮切りに高配当・増配株式ファンドのラインアップの拡充を進めてまいりました。配当利回りに着目し、高水準のインカムゲインと中長期的な値上がり益の獲得によるトータル・リターンを追求するという運用コンセプトと、低コストでのご提供が、投資家の皆さまからご支持をいただき、今回の突破につながったと考えております。

主力ファンドとして、「SBI日本高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)」は純資産総額約2,077億円<sup>※1</sup>と、国内の配当重視型公募投資信託の中で第3位<sup>※2</sup>の残高に成長しました。「SBI・S・米国高配当株式ファンド(年4回決算型)」も約2,106億円<sup>※1</sup>まで拡大し、「SBI欧州高配当株式(分配)ファンド(年4回決算型)」は欧州株式を主要投資対象とする同カテゴリーにおいて第3位<sup>※3</sup>の残高を有しております。さらに、上記各ファンドはアクティブ運用でありながら業界最低水準のコスト<sup>※4</sup>を実現している点も大きな特長です。



こうした支持の拡大を支えるのが、ラインアップの特徴である年4回決算型ファンドの充実です。高配当・増配株式ファンド全15本<sup>※1</sup>のうち、8本<sup>※1</sup>が年4回決算型であり、各ファンドの決算月を分散させて設計しております。これにより、投資家ご自身の資産配分を設計しやすくなるとともに、複数ファンドを組み合わせれば年間を通じた毎月分配の受け取り設計も可能となるなど、幅広い投資家ニーズに柔軟にお応えする利便性の高い商品性となっております。

今後も「顧客中心主義」のもと、良質かつ低コストの運用商品を提供すると共に、投資家の皆さまの最適な資産形成に貢献してまいります。

以上

※1：2026年6月3日時点。

※2：国内公募追加型株式投信(DC, SMA, ETF除く)のうち、国内株式型(2026年4月時点でウエルスアドバイザーの国内大型・中型・小型のバリュー・ブレンド・グロース計9カテゴリー)に属し、ファンド名に「配当」を含むファンドが対象。純資産残高は2026年5月29日時点。

※3：国内公募追加型株式投信(DC, SMA, ETF除く)のうち、2026年4月末時点でウエルスアドバイザーのカテゴリー「国際株式・欧州(F)」、「国際株式・欧州(H)」に属する42本を対象に集計。純資産残高は2026年5月29日時点。

※4：ウエルスアドバイザー株式会社のデータをもとにSBIアセット調べ。国内公募追加型株式投信(DC, SMA, ETF除く)対象。各ファンドの主要投資対象において調査。

\*\*\*【本件に関するお問い合わせ先】\*\*\*  
 SBIグローバルアセットマネジメント株式会社 管理本部 電話:03(6229)0812 メールアドレス:sbigam@sbiglobalam.co.jp  
 SBIアセットマネジメント株式会社 商品企画部 電話:03(6229)0170  
 (金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第311号、加入協会:一般社団法人資産運用業協会)